

目 次

農地の機械化と圃場整備 井 元 光 1
 中海干拓事業の概要について 中 本 誠一郎 2
 苫小牧港建設工事の内陸掘削工事について 財 木 良 文 6
 生 垣 吉 計

グラビヤー九州電力一ツ瀬発電所竣工

名神高速道路木曾川橋りょうの建設工事 薄 慶 治 11
 欧米の地下鉄工事視察記(その1) 西 嶋 国 造 16
 国鉄新幹線トンネル工事の機械設備 月 岡 照 23
 除雪と除雪機械(その2) 施 工 部 会 32
 文献調査委員会
 リバースサーキュレーションドリルによる
 基礎工事の実績 高 岡 博 40
 ランドブレーナについて 佐 野 文 彦 48
 「建設機械化講座」第8回 現場フォアマンのための土木と施工法
 III. 機械化土工の現場管理(その2) 伊 丹 康 夫 52
 「特許・実用新案の解説」第3回 建設機械の発明・考案
 III. せん孔機編 阿 部 哲 朗 59
 ニュース (編 集 部) 67
 行事一覧・編集後記 (梅 原・長 瀬) 68
 本協会団体会員一覧

◇表紙写真説明◇

米国クラーク社技術提携製品
 トラクタショベル 125A型

製造元 東洋運搬機株式会社
 販売元 東洋建設機械株式会社

従来クラーク建設機械の独壇場であった土建現場に、機動性と経済性からホイール式がクローズアップしてきたが、東洋運搬機株式会社においては米国において先鞭をつけたクラーク社が、多年の研究と実績から決定版として製作した本機の技術導入を行ない、完全な国産化に成功し量産態勢に入り、斯界の注目を浴びている。

本機の特徴は次の通りである。

1. 国産最大 1.7 m³ のバケットをもち、時間当り作業量が多い。
2. 大径低圧タイヤ、四輪駆動式でトラクションが強大である。
3. トルコン・パワーシフトトランスミッション（ノークラッチ、ノーチェンジ）パワーステアリングで運転が極めて軽快である。
4. ピボット部分が少なく堅牢で、運転経費が低廉である。

主 要 諸 元

| | | | |
|-----------|--|-------------|-----------|
| エンジン | イサキ DA-120T 102PS/1,900rpm (連続定格) | 走行速度 1~4 速 | 6~34 km/h |
| トルココンバータ | ニイガタ 8A-1350II | ダンピングクリアランス | 2,550 mm |
| トランスミッション | パワーシフト式 (湿式多板クラッチによる油圧切換式) | 上昇荷重 | 5,900 kg |
| タイヤ(前後輪) | 16.00-24 12PR (標準空気圧 2.1 kg/cm ²) | 最大けん引力 | 10,500 kg |
| | | 自重 | 10,300 kg |